

令和8年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

令和8年4月14日

上場会社名 株式会社アメイズ 上場取引所 福
 コード番号 6076 URL https://www.az-hotels.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 穴見 賢一
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 児玉 幸子 (TEL) 097(524)3301
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和8年11月期第1四半期の業績(令和7年12月1日~令和8年2月28日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
8年11月期第1四半期	5,158	16.2	900	43.8	818	49.3	557	50.1
7年11月期第1四半期	4,440	2.9	626	△29.5	548	△32.2	371	△32.9

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
8年11月期第1四半期	41.58	—
7年11月期第1四半期	27.70	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
8年11月期第1四半期	32,094	16,556	51.6
7年11月期	31,598	16,461	52.1

(参考) 自己資本 8年11月期第1四半期 16,556百万円 7年11月期 16,461百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
7年11月期	—	—	—	35.00	35.00
8年11月期	—	—	—	—	—
8年11月期(予想)	—	—	—	35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和8年11月期の業績予想(令和7年12月1日~令和8年11月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,600	16.4	1,800	31.1	1,600	33.0	1,000	21.6	74.61
通期	22,000	12.5	3,800	18.8	3,400	19.6	2,200	5.7	164.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

8年11月期1Q	15,204,000株	7年11月期	15,204,000株
8年11月期1Q	1,800,444株	7年11月期	1,800,444株
8年11月期1Q	13,403,556株	7年11月期1Q	13,403,556株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期累計期間の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期累計期間の経営成績の概況

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や個人消費の持ち直しを背景に緩やかな回復が続いております。しかしながら、物価の上昇、中東地域における地政学的リスクの高まりとウクライナ紛争の長期化、米国の通商政策の影響など、未だ先行き不透明な状況が続いております。

当業界においては、円安の影響による訪日外国人の増加、高付加価値旅行の推進等により宿泊需要は回復しております。

当社においては、昨年6月に実施した価格改定に伴い客単価が向上したこと、主要顧客であるビジネス、工事関係のお客様による宿泊利用が堅調なことに加え、今期1店舗の新規出店により前年同四半期と比べ増収となりました。利益については、給与水準の引き上げに伴う人件費の増加、原材料価格の高騰による業務委託費、リネン費及び光熱費等の増加はあるものの、価格改定による増収に伴い収益が向上したことや既存店舗の稼働が回復基調にあることから、前年同四半期と比べ増益となりました。

なお、当第1四半期累計期間において、158室タイプのHOTEL AZ 香川観音寺店を新規開店しました。また、当第1四半期会計期間末における店舗数は、ホテル店舗が92店舗（直営89店舗、FC3店舗）、館外飲食店舗が4店舗であります。

以上の結果、当第1四半期累計期間における売上高は51億58百万円（前年同四半期比16.2%増）、営業利益は9億円（前年同四半期比43.8%増）、経常利益は8億18百万円（前年同四半期比49.3%増）、当期純利益は5億57百万円（前年同四半期比50.1%増）となりました。

(2) 当四半期累計期間の財政状態の概況

当第1四半期会計期間末における資産合計は、320億94百万円となり、前事業年度末に比べ4億96百万円の増加となりました。これは主に、現金及び預金の増加1億36百万円、有形固定資産の増加6億77百万円、及び未収消費税等の減少2億9百万円によるものであります。

当第1四半期会計期間末における負債合計は、155億37百万円となり、前事業年度末に比べ4億1百万円の増加となりました。これは主に、長期借入金の増加28億47百万円、及び短期借入金の減少24億50百万円によるものであります。

当第1四半期会計期間末における純資産合計は、165億56百万円となり、前事業年度末に比べ94百万円の増加となりました。これは主に、利益剰余金の増加88百万円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では、令和8年1月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (令和7年11月30日)	当第1四半期会計期間 (令和8年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,097	1,234
売掛金	656	569
商品	5	6
原材料及び貯蔵品	86	85
その他	332	115
流動資産合計	2,178	2,011
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	13,670	14,347
土地	6,459	6,568
リース資産（純額）	5,870	5,773
その他（純額）	1,932	1,919
有形固定資産合計	27,932	28,609
無形固定資産	188	206
投資その他の資産	1,299	1,265
固定資産合計	29,419	30,082
資産合計	31,598	32,094

(単位：百万円)

	前事業年度 (令和7年11月30日)	当第1四半期会計期間 (令和8年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	264	230
短期借入金	2,450	—
1年内返済予定の長期借入金	796	1,083
リース債務	326	344
未払法人税等	423	250
賞与引当金	20	83
株主優待引当金	27	25
その他	1,832	1,769
流動負債合計	6,141	3,786
固定負債		
長期借入金	1,342	4,189
リース債務	7,154	7,054
退職給付引当金	124	130
役員退職慰労引当金	72	74
資産除去債務	274	275
その他	26	26
固定負債合計	8,995	11,750
負債合計	15,136	15,537
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,299	1,299
資本剰余金	500	500
利益剰余金	16,877	16,965
自己株式	△2,223	△2,223
株主資本合計	16,454	16,542
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	7	13
評価・換算差額等合計	7	13
純資産合計	16,461	16,556
負債純資産合計	31,598	32,094

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自 令和6年12月1日 至 令和7年2月28日)	当第1四半期累計期間 (自 令和7年12月1日 至 令和8年2月28日)
売上高	4,440	5,158
売上原価	616	666
売上総利益	3,824	4,491
販売費及び一般管理費	3,198	3,591
営業利益	626	900
営業外収益		
受取賃貸料	25	25
その他	14	15
営業外収益合計	40	40
営業外費用		
支払利息	115	120
その他	2	2
営業外費用合計	118	123
経常利益	548	818
税引前四半期純利益	548	818
法人税、住民税及び事業税	132	225
法人税等調整額	44	35
法人税等合計	176	260
四半期純利益	371	557

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社は、報告セグメントがホテル宿泊事業一つであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 令和6年12月1日 至 令和7年2月28日)	当第1四半期累計期間 (自 令和7年12月1日 至 令和8年2月28日)
減価償却費	307百万円	373百万円